

平成25年度当初予算の概要

平成25年度予算が、平成25年第1回町議会定例会で可決され、一般会計など5つの会計が執行されることとなりました。平成25年度当初予算の概要を次のとおり紹介します。

東川町の平成25年度予算は、一般会計が52億3,600万円で前年度当初予算と比較して1億7,100万円、3.2%減、特別会計総額では5億5,820万5千円で前年度比較350万円、0.6%減となり、一般会計と特別会計の合計では57億9,420万5千円(前年度比較1億7,450万円、2.9%減)となりました。

- 一般会計 税金などを主な収入とする町の基本的な事業予算
- 特別会計 下水道等の使用料など、特定の収入で行う事業予算

■一般会計・特別会計当初予算額

単位:千円

会計区分	本年度(H25)	前年度(H24)	伸び率%
一般会計	5,236,000	5,407,000	▲ 3.16
国民健康保険	105	105	0.00
簡易水道事業	41,100	39,300	4.58
公共下水道事業	163,700	192,600	▲ 15.01
国保町立診療所	353,300	329,700	7.16
特別会計(合計)	558,205	561,705	▲ 0.62
総合計	5,794,205	5,968,705	▲ 2.92

■一般会計における予算の特徴

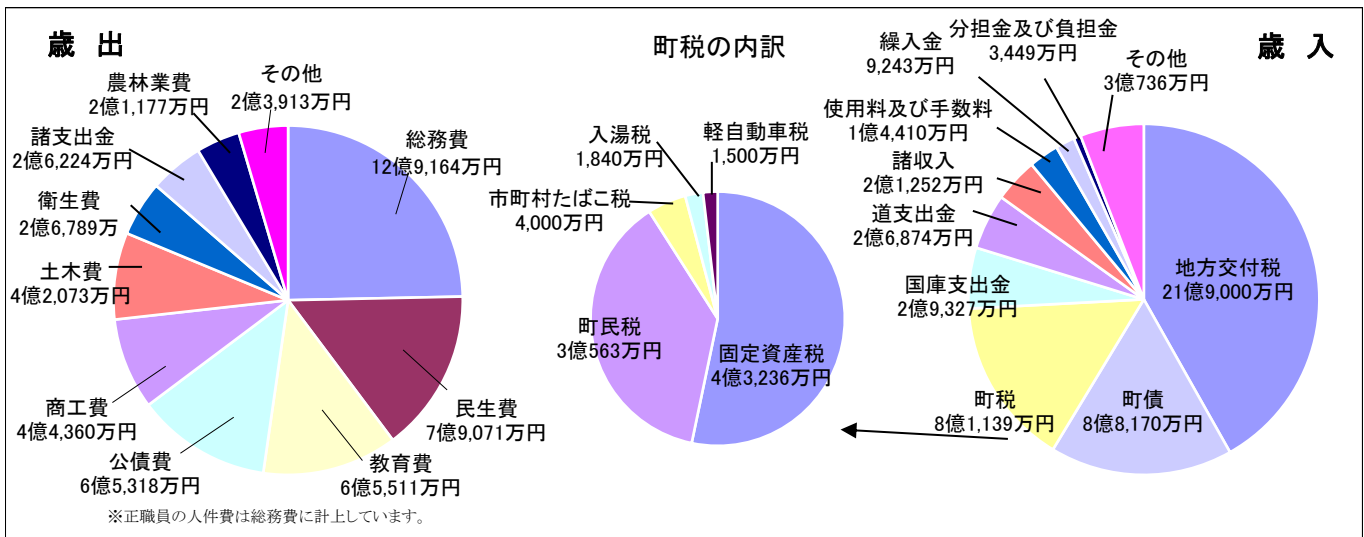
予算編成では、「新まちづくり計画プライムタウン21-II」の初年度目にあたり、実施計画に沿った事業の展開を図ることとし、毎年度に行う5カ年間の財政推計により適正な運営に努めているところです。

地方交付税は、地方財政計画では0.4兆円の減額があるなど、2.3%の減となりました。本町における普通交付税の予算額は、平成24年度決定額と比較すると803万円、0.4%の減を見込んでいます。

投資的事業では、対前年比で4億3,290万円、33.2%の減となったが、国・道補助金やその他財源の確保・交付税補てんのある起債を充当するなど特定財源の確保に努めました。

また、ソフト事業では、「写真の町」ひがしかわ株主事業、少子・高齢化、母子保健事業の充実、英語教育の充実を図ることに重点をおいた事業費を計上しています。

■一般会計当初予算の構成比



■平成25年度の主な投資事業

【投資的事業】

- 交流広場整備事業27,000(社会資本整備交付金)
- 西3号道路改良事業15,000(社会資本整備交付金)
- 西5号道路改良事業14,000(社会資本整備交付金)
- 除雪ドーザ(13t級)購入事業30,121(辺地債事業)
- 旭岳クロスカントリーコース整備事業118,619(辺地債事業)
- 上岐登牛道路改良事業120,500(辺地債事業)
- B&G海洋センター大規模改修事業124,394(地域活性化債事業)
- 体験農園事業57,089(地域活性化債事業)
- キトウシ森林公園家族旅行村整備事業51,725(辺地債事業)
- 町有林造成事業20,314(町有林造成事業費補助金)